

山形市の中心市街地活性化！ ～国交省、県、市による「旅籠町八日町線」の整備～

- ★城下町の風情を残す山形都心部の一方通行道路を解消し、交通ネットワークを形成することで主要渋滞ポイントも解消！
- ★都心部道路のネットワーク形成のため、国交省、山形市と連携し、「都心リング」を整備！
- ★街路事業と一体的に行われている、民間による子育て施設の整備、市街地再開発事業等により第一小学校の児童数をキープ！
- ★一方通行の解除により、市立病院済生館へのアクセスが1分以上短縮！

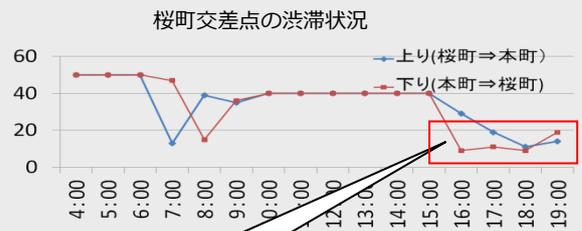
事業概要

現在一方通行となっている旅籠町八日町線を **四車線で整備！**



渋滞ポイントの解消

旅籠町八日町線野の整備により、都心内の主要渋滞ポイント「桜町交差点」の渋滞解消！



一方通行が残っていることにより、速度低下が発生！



旅籠町八日町線の渋滞状況

まちなかへの人口の回復

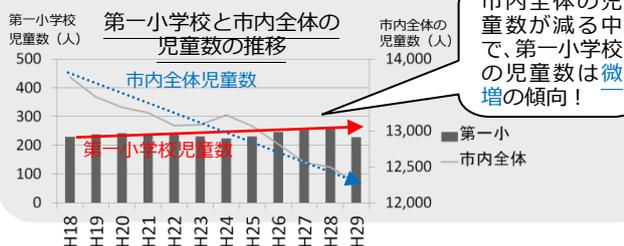
街路整備、及び市街地再開発事業、民間資本による子育て世代支援施設等の整備の相乗効果により第一小学校の児童数が**維持されている！**



▲子育て支援施設（Iマート）
街路事業による既存の駐車場の補償に併せ、商店街にて子育て施設整備を準備



▲市街地再開発事業（七日町御殿壇南地区）



命を守る道路の整備

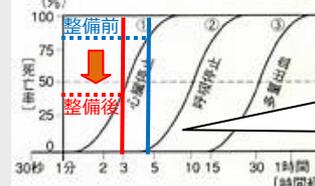
山形市南部方面から市立病院済生館へ向かう救急車のアクセスが**1分以上短縮！**

市立済生館病院は、山形市内東部から年間**1,608回**の救急車を受け入れている。(H27)



▲迂回を余儀なくされている救急車

緊急事態における時間経過と死亡率



山形駅～市立病院済生館まで、一方通行解消により、一方通行の解消により「1分」の短縮！